

平成20年度事務事業評価表	担当	議会事務局	内線等	1722
---------------	----	-------	-----	------

事務事業名	議会だより発行事業			
総合計画、市長マニフェストでの位置付け (該当しない事業については記入不要です。)				
基本目標	-	施策名	-	
基本目標、施策に対する貢献度	-			
市長マニフェスト	-			
市長マニフェストの執行状況	-			

事務事業の内容

対象(受益者)	市民(議員、行政を含む。)に
手 段	市議会の活動状況を周知することにより
成果、目標	市議会、市政に対する市民の理解を得る

成果指標

成果指標名	1部当たり作成事業費	発行部数		
成果指標の説明	発行事業費 / 年間発行部数	年間発行部数		
指標の推移	平成19年度決算(実績)	平成20年度決算(実績)	平成21年度予算(計画)	
成果指標	8.44円	9.20円	9.68円	
成果指標	142,500部	114,000部	114,000部	

事業の概要

項 目	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度計画
発行回数(年)	5回	4回	4回
1回あたりの発行部数	28,500部	28,500部	28,500部
発行事業費	1,202,340円	1,049,099円	1,104,000円

事業にかかる人工

(単位：人)

人工計	0.70人	次長 課長級	0.04人	補佐級	0.20人	係長級	0.00人	一般職	0.46人	非常勤	0.00人	再任用	0.00人
-----	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

事業費 決算書、予算書に記載のある事業は決算書等の事業費を記載してください。(単位：千円)

人件費を含む事業費	事業費	1,049
	人件費	4,902
	合計	4,902
財源内訳	特定財源	0
	一般財源	4,902

事業の仕分け

A 現行どおり市が実施	説明	市議会の活動状況を市民に周知し、市議会に対する市民の理解と協力を得ることを目的に平成7年6月から議会だよりを発行してきた。年4回定例会終了後に議会だよりを発行し、その内容は当該定例会や委員会に関する記事、審議された議案の主な内容など議会に関する記事を掲載している。また、議会だよりを編集し、発行するため、議会だより編集委員会(構成する委員は、議会運営委員会の委員に同じ。)を設置し、委員の互選による委員長が編集委員会を招集している。
-------------	----	--

総合評価

総合評価	A 現在の事業の進め方で十分効果があがっている
------	-------------------------

改善点、問題点等

過去の改善点	平成9年度からは、広報がまごおりと同様に全戸配布のほか三河塩津駅を除く市内JR3駅、公共施設にも置くようにした。また、平成15年度からは、PDFファイルを作成し、議会事務局のホームページからも紙媒体と同様に閲覧できるようにした。
現在の課題、問題点	写真、レイアウト、記事の内容等現在の議会だよりは、他市のものと比較してもよくできていると自負しているが、議会だよりの内容は硬くなりがちなので、より読みやすく親しまれるものにしていくことが今後の課題である。また、写真撮影、原稿の作成・校正等をほとんど職員で行っており、現員で何とかこなしているが、より高度な要求を目指すには時間的に難しい場合がある。
今後の改善計画	職員各人が写真のセンスを磨いたり、議会だよりの発行の目的に合うよう市民に関心が高いと思われる記事を掲載するなど議会だよりの紙面をさらに読みやすいものにするよう工夫する。